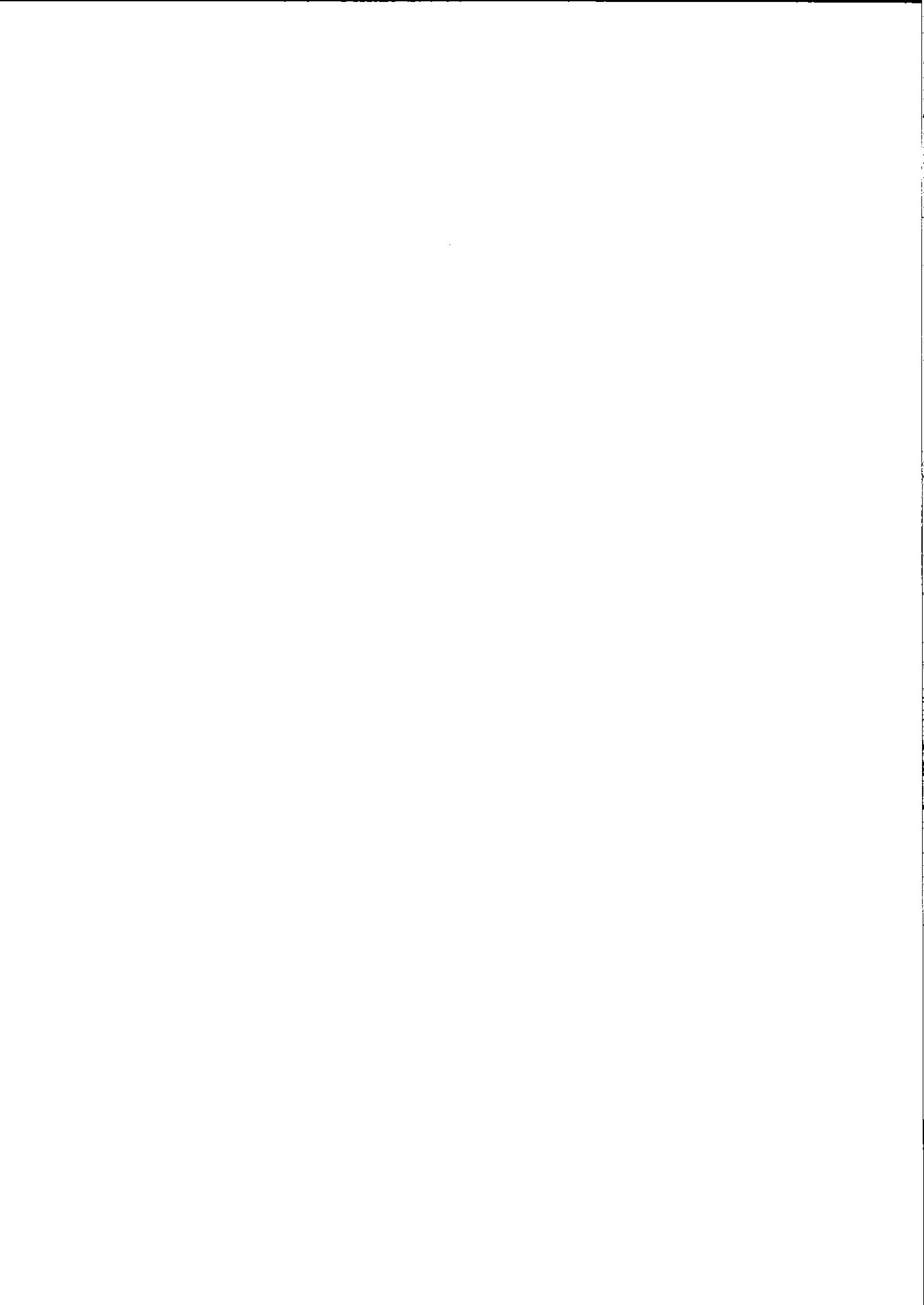


第 14 回

品川区の統計

昭和 50 年

品 川 区



ま え が き

品川区行政の基礎資料として区の行財政、教育文化、産業、経済、社会などの分野については最新の調査による基本的統計資料のほか、区民の日常生活に密接な関係を持つ保健、交通、通信、警察、消防、労働等の資料をも集録し、総合的に編集して、区の現況を紹介する年次統計書です。

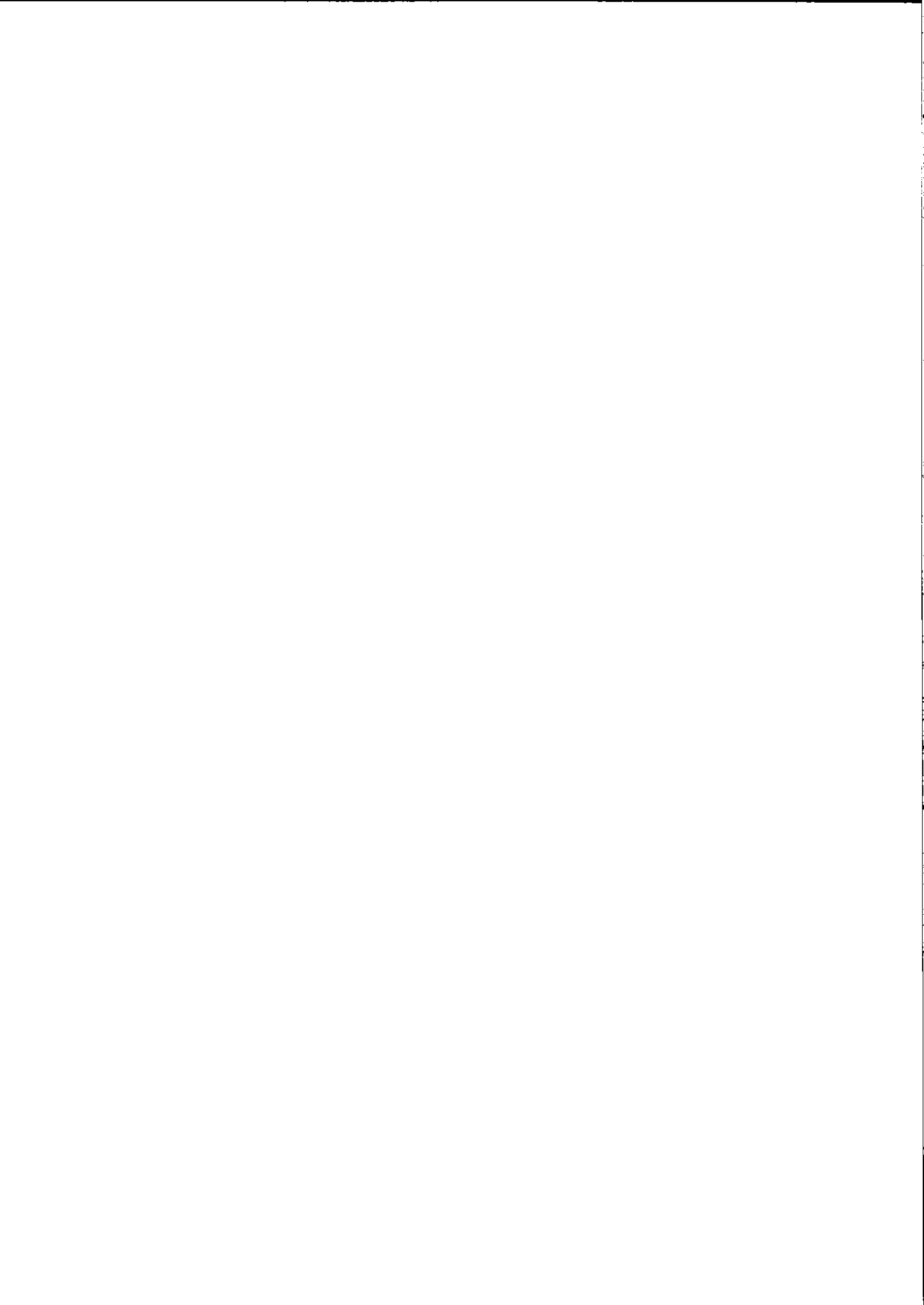
本書は躍進を続けている、わが品川区の過去と現在を明らかにして、行政計画の策定および行政効果の測定の助けとすると共に、さらには諸施策の総合的判断の資料とし、併せて区民の参考に供する目的とをかね、親しまれ活用される統計として区政発展の責を果すことができるならば、まことに幸であります。

資料の取捨選択、編集の方法については将来さらに研究を重ねて一層の充実を図っていく所存であります。

今般貴重な資料を提供された関係各位の、ご好意に対して深く感謝すると共に今後のご協力をお願いするものであります。

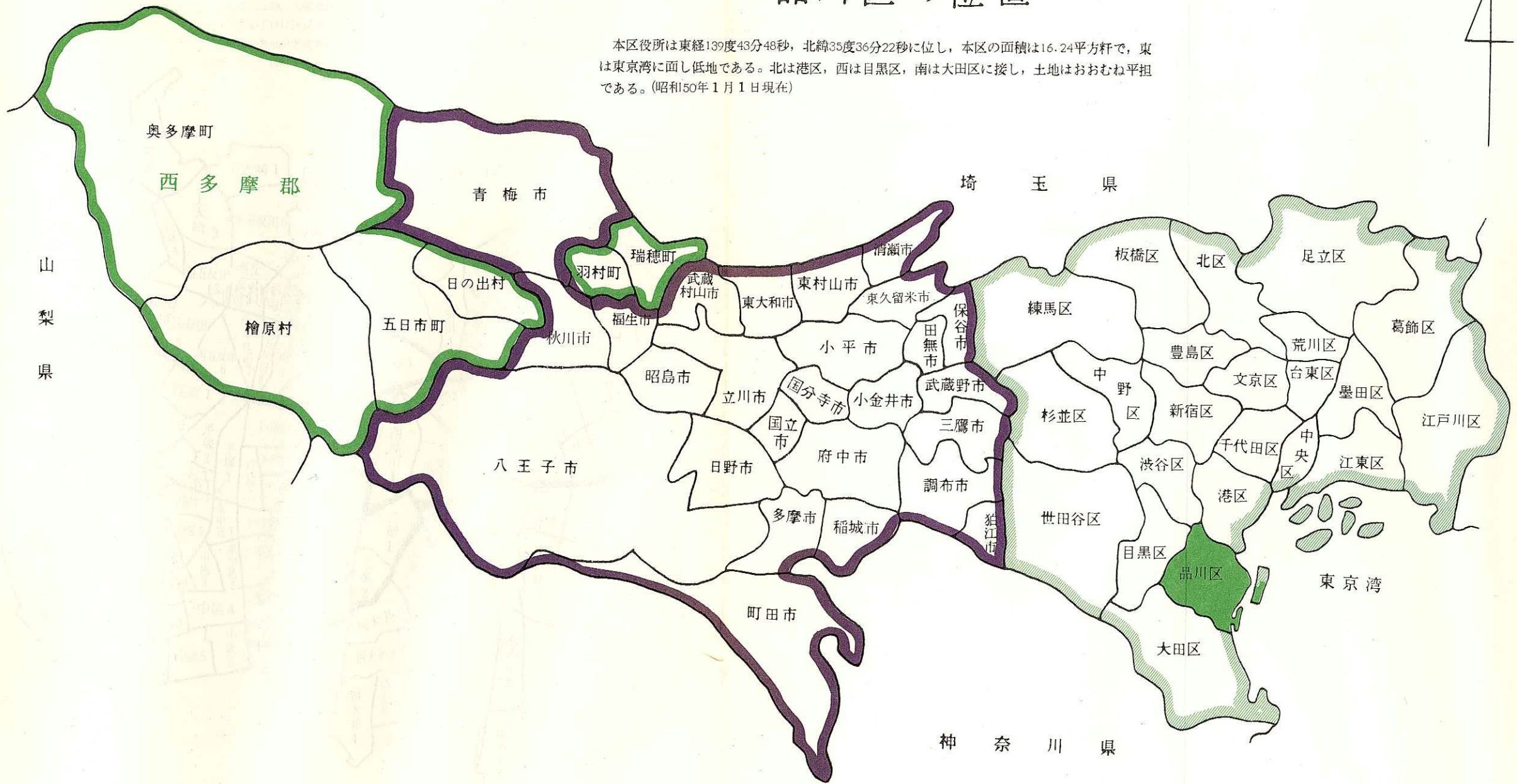
昭和 50 年 7 月

東京都品川区長 多 賀 榮 太 郎



品川区の位置

本区役所は東経139度43分48秒、北緯35度36分22秒に位し、本区の面積は16.24平方千米で、東は東京湾に面し低地である。北は港区、西は目黒区、南は大田区に接し、土地はおおむね平坦である。(昭和50年1月1日現在)



奥多摩町

西多摩郡

青梅市

埼玉県

山梨県

檜原村

日の出村

五日市町

秋川市

八王子市

瑞穂町

福生市

羽村町

武蔵村山市

昭島市

立川市

日野市

町田市

東大和市

東村山市

小平市

国分寺市

国立市

府中市

多摩市

稲城市

清瀬市

東久留米市

田無市

保谷市

武蔵野市

三鷹市

調布市

狛江市

練馬区

板橋区

北区

足立区

豊島区

文京区

台東区

千代田区

港区

世田谷区

目黒区

大田区

荒川区

葛飾区

墨田区

江戸川区

江東区

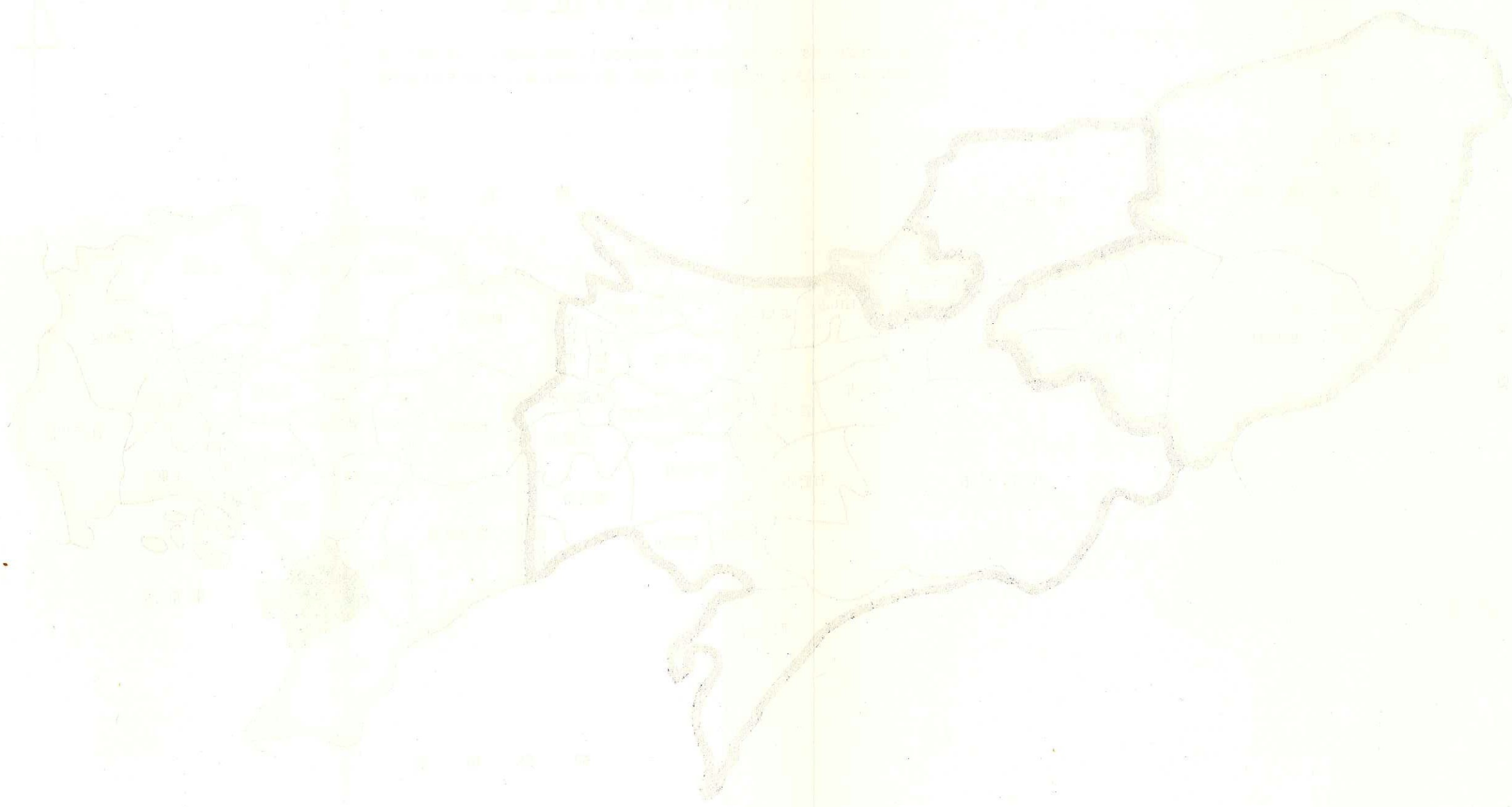
中央区

千葉県

東京湾

神奈川県

臺灣內閣地圖



臺灣

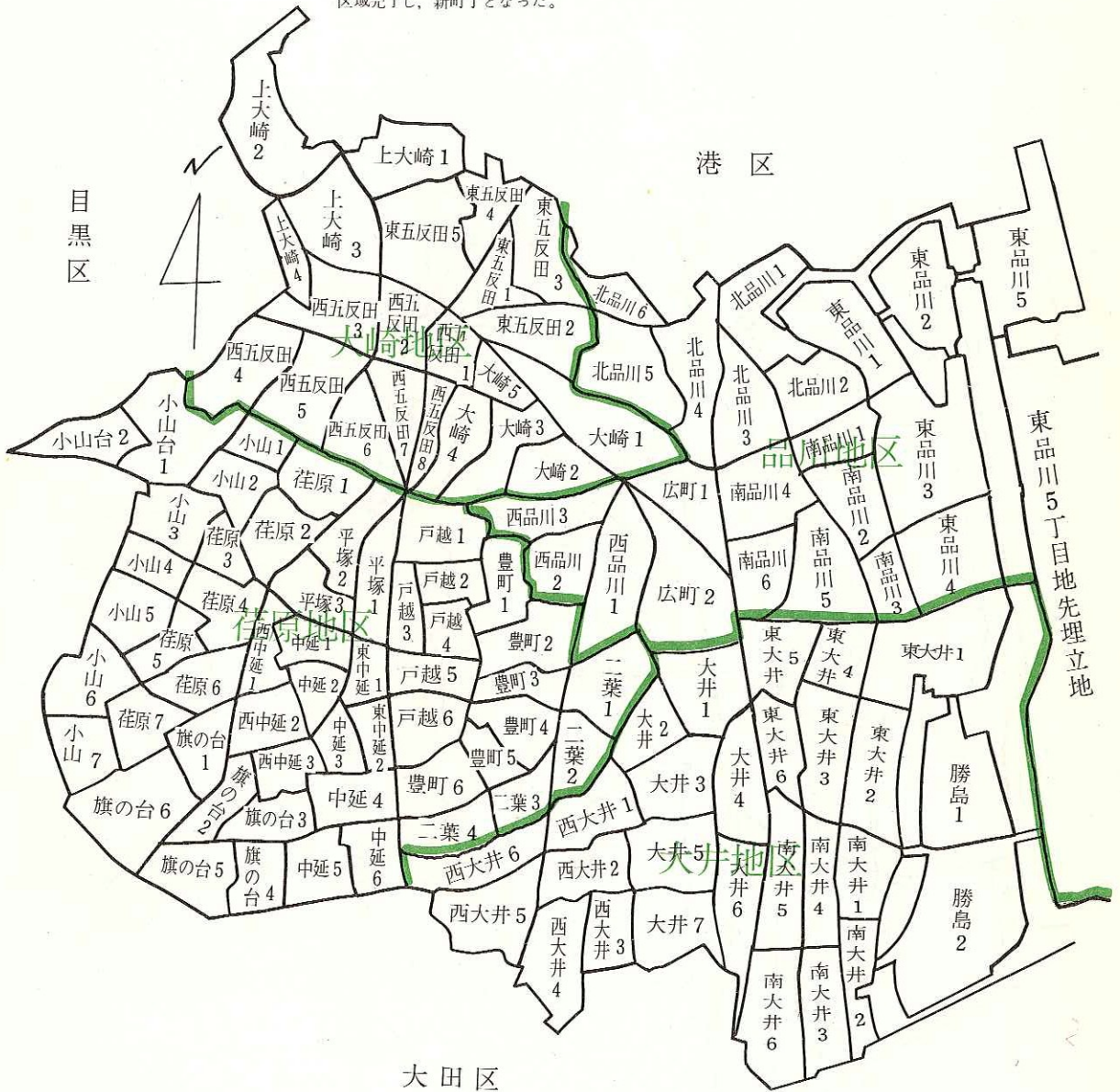
小

山

山

町の位置

品川地区は23、大崎地区は22、大井地区は27、荏原地区は52と総数 124町である。広町2丁目に区役所があり、区内に12の出張所がある。昭和39年1月1日第1回日住居表示が実施されてから3年余、昭和42年2月1日第5回目をもって全区域完了し、新町丁となった。

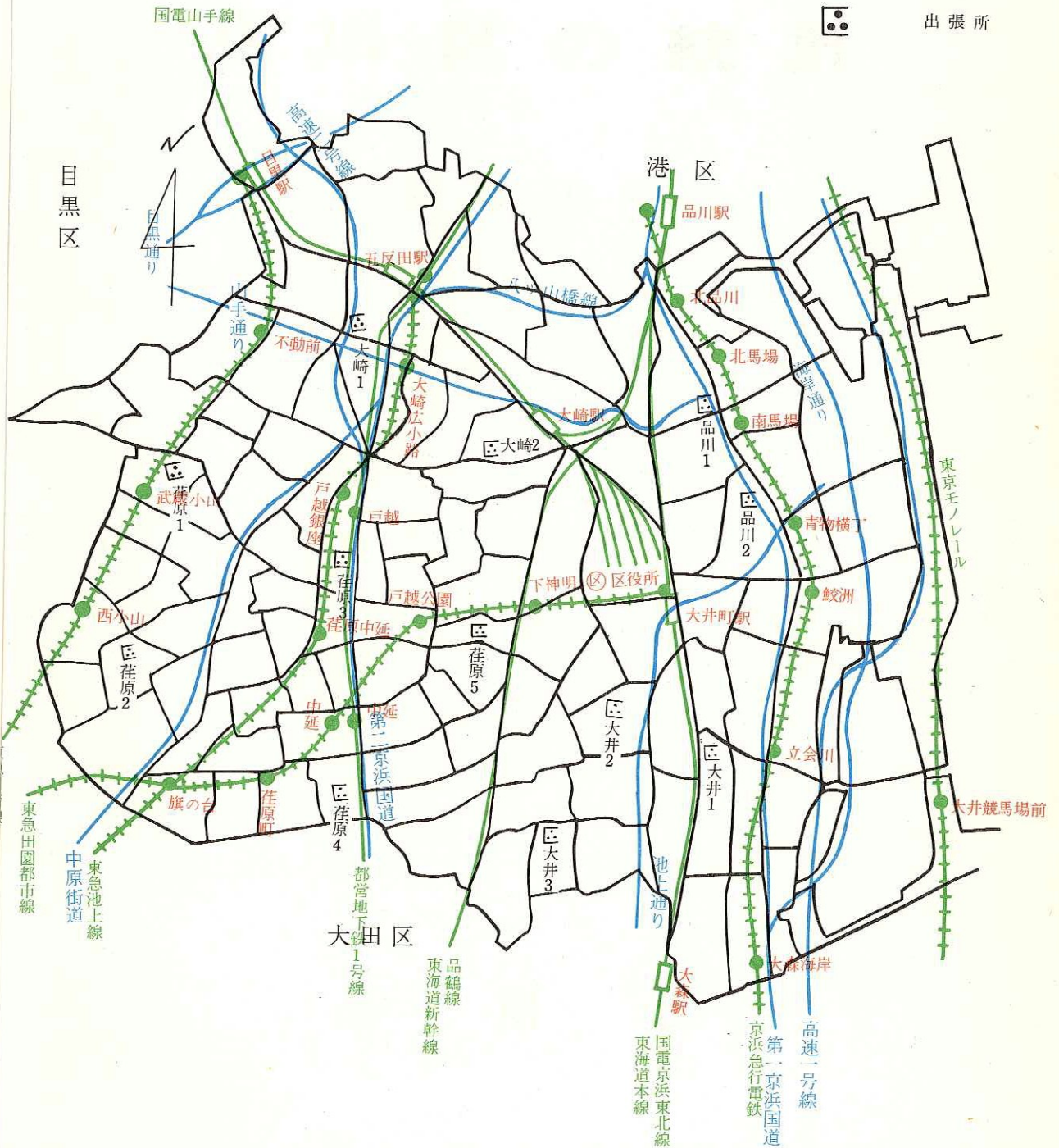


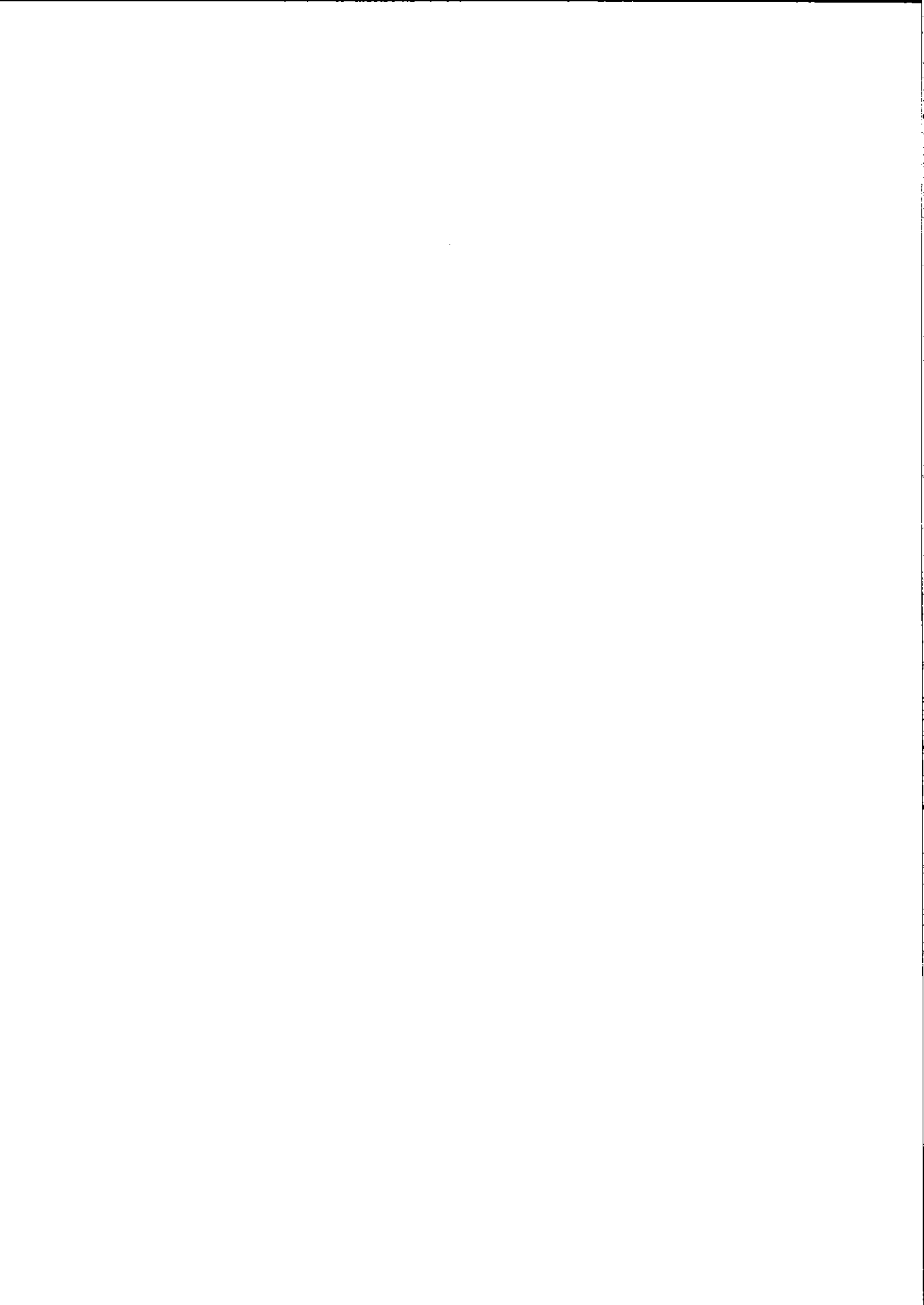
大田区



鉄道および主要道路図

- 町丁区域
- 主要道路
- 凡例 国鉄
- 私鉄
- 都営
- 出張所

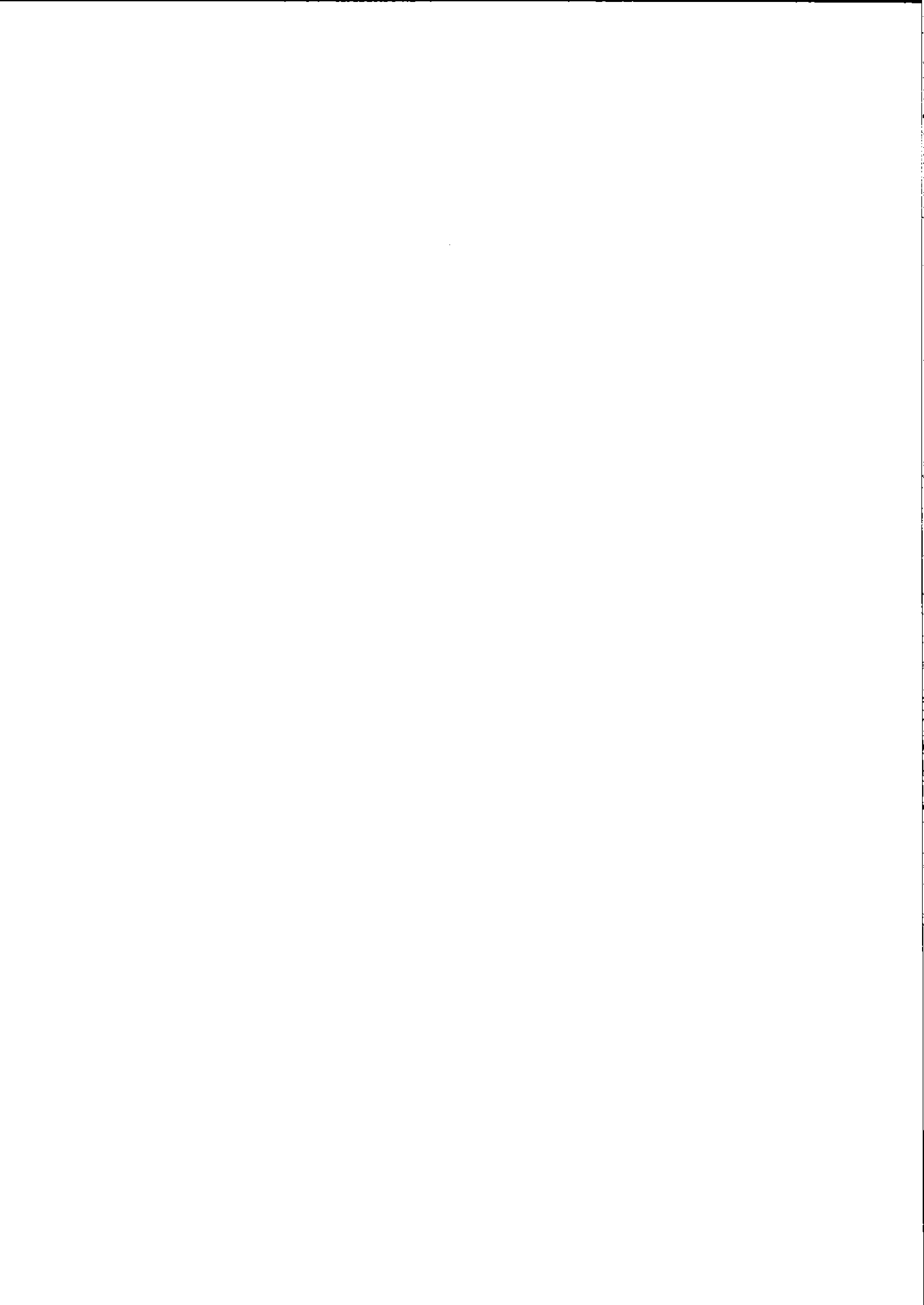




凡 例

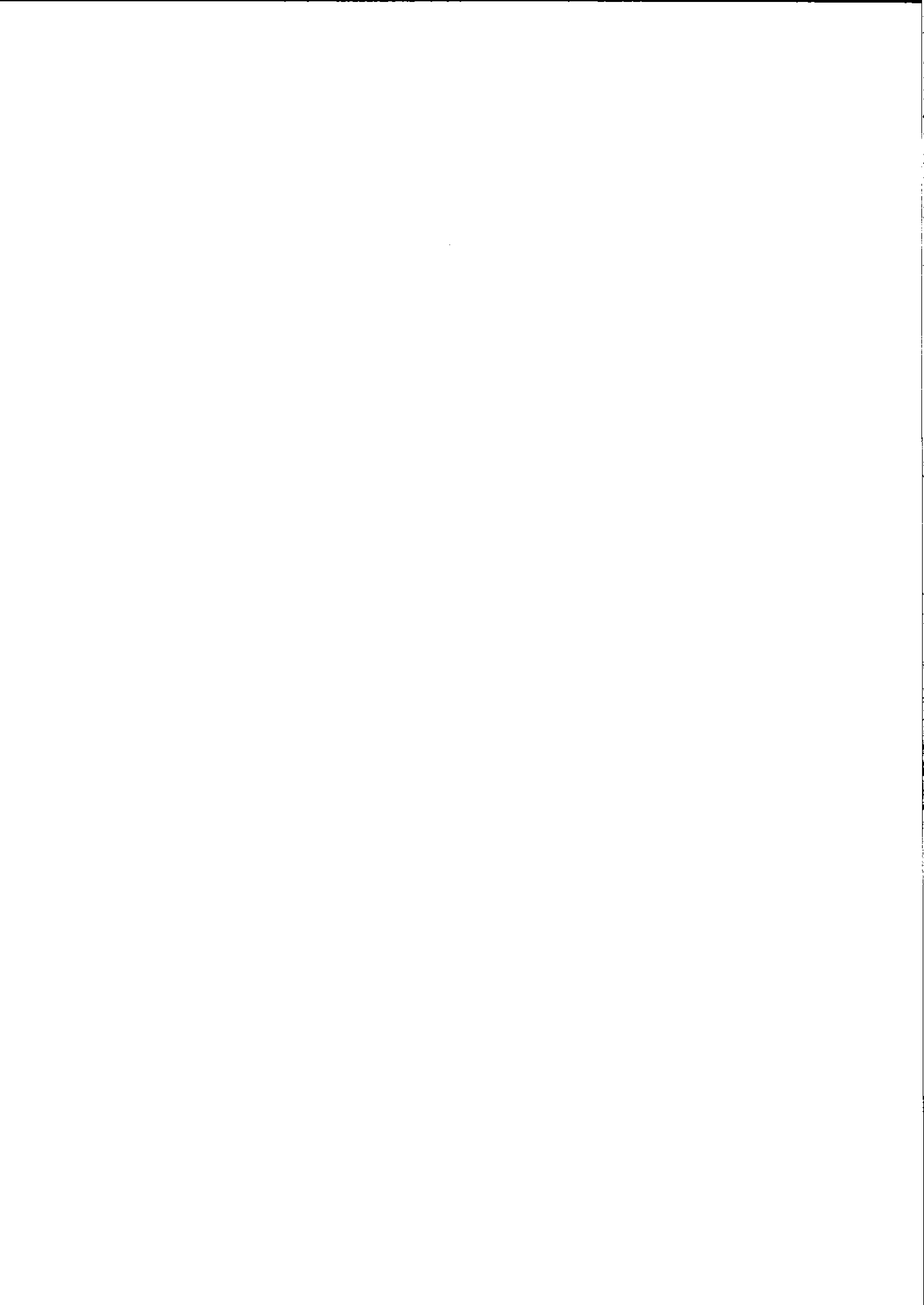
1. 本書は、品川区の人口、行政、財政および教育文化などの各分野にわたり、重要かつ基本的な統計資料を集録したものであるが、ただ単は品川区のみの資料にとどまらず、東京都の状況等も集録した。
2. 資料の集録は、昭和49年または昭和48年度の統計を基準に集録し、他の年または他の年度の統計は原則として、比較対照、推移などの資料として掲げた。また各項目に適宜図表を挿入、これに解説をくわえ、統計表の理解上いささかなりとも資するよう努めた。
3. 区関係分については、品川区という名称を省いてある。
4. 統計表は、特に頭注等にことわりのない限り、何年とあるのは暦年（1月から12月まで）何年度とあるのは会計年度（4月から翌年3月まで）の事実を示し、何年末、何月末、あるいは何年何月何日とあるのは、その期日現在の事実を示す。
5. 統計表の一般的説明は頭注とし、表中説明を要する個々の事項は原則として脚注にした。
6. 統計表中の符号の用法は次のとおりである。
 - ……皆無または該当数字なし。
 - … ……資料なし。
 - x ……秘密を保持するために公表を控えた数である。
 - △ ……数字の減を示す。
7. 数字の単位未満は四捨五入することを原則とした。したがって総計の数字と内訳の合計とが一致しない場合がある。
8. 集録した統計資料についての照会は東京都品川区総務部総務課統計係にされたい。

電 話 777-1111 代表



目 次

1. 人	口	7
2. 土 地 · 建	物	53
3. 財 政 · 稅	務	73
4. 教 育 · 文	化	91
5. 產 業 · 金	融	103
6. 交 通 · 通	信	145
7. 選	舉	155
8. 區 民 · 厚	生	161
9. 保 健 · 衛 生 · 公	害	173
10. 勞 働 · 賃	金	183
11. 警 察 · 消	防	189
12. 物	價	197
13. 付	錄	213

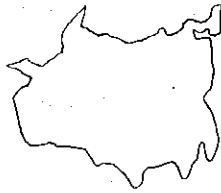


数字で見た品川

人口	359,414人	50. 1. 1	工場数	5,332事業所	48. 12. 31
世帯	148,598世帯	〃	商店数	10,170事業所	47. 5. 1
人口密度	22,131人	〃	飲食店数	3,471事業所	〃
最高年齢	99歳	1km ² 内	郵便貯金預入金額	42,281百万円	49. 3. 31
転入人口	34,581人	〃	銀行数	38行	〃
転出人口	45,666人	49年1年間	銀行預金額	513,686百万円	〃
出生数	7,040人	〃	銀行貸出金額	350,107百万円	〃
死亡数	1,926人	〃	信用金庫数	17事業所	〃
婚姻届出件数	3,912件	〃	信用金庫預金額	126,868百万円	〃
離婚届出件数	490件	〃	信用金庫貸出金額	98,993百万円	〃
外国人登録者数	3,732人	〃	道路総延長	360,925m	〃
土地面積	16.24km ²	49. 12. 31	道路面積	2,835,235m ²	〃
公営住宅数	3,590戸	50. 1. 1	橋梁数	95橋	〃
建物棟数	79,021棟	〃	街路樹数	1,953本	〃
公園数	118ヶ所	49. 1. 1	街路灯数	16,927灯	〃
公園面積	196,376.43 m ²	49. 4. 1	国鉄乗車客数	335,767人	1日平均
予算(総額)	28,890,019千円	〃	私鉄乗車客数	401,223人	〃
予算(一般会計)	23,986,405千円	50年当初	都営地下鉄乗車客数	49,674人	〃
予算(特別会計)	4,903,614千円	〃	自動車数	83,029台	49. 3. 31
区有財産	74,524,314千円	〃	郵便物配達取扱件数	102,888,750件	48年度
税目別特別区税調定額	7,884,355千円	49. 4. 1	年賀郵便配達取扱件数	9,046,752件	〃
税目別都税調定額	34,004,972千円	48. 5. 1	電話施設数	118,282本	49. 3. 31
税目別国税調定額	91,088百万円	〃	国民年金被保険者数	73,400人	〃
幼稚園数	39園	49. 5. 1	国民健康保険加入世帯数	50,215世帯	〃
幼児数	8,019人	〃	選挙人名簿登録者数	272,069人	50. 4. 16
小学校数	39校	〃	区立保育園数	28園	48. 12. 31
児童数	24,724人	〃	園児数	2,626人	〃
中学校数	25校	〃	病院・診療所数	434ヶ所	〃
生徒数	11,180人	〃	求人数	34,857人	49年1年間
高等学校数	16校	〃	求職者数	18,082人	〃
生徒数	11,545人	〃	犯罪発生件数	6,897件	〃
図書館蔵書数	225,831冊	49. 12. 31	少年犯罪検挙人員	831人	〃
図書館利用者数	592,192人	49年1年間	交通事故発生件数	792件	〃
事業所数	28,052事業所	47. 9. 1	火災発生件数	256件	〃
従業者数	245,064人	〃	救急車出場回数	6,429回	〃

品川の数字

土地



昭和50年1月

総面積	16.24km ²
品川地区	3.72km ²
大崎 "	2.88km ²
大井 "	4.23km ²
荏原 "	5.41km ²
東京都面積に対し	0.76%

人口



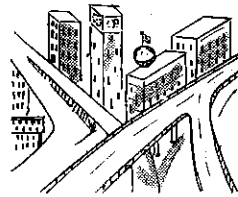
昭和50年1月1日

総人口	359,414
男	179,421
女	179,993
東京都人口に対し	3.2%
世帯数	148,598
1世帯当り人員	2.4人
人口密度(1km ² 内)	22,131人

昭和49年

出生数	7,040
死亡数	1,926
婚姻届出件数	3,912
離婚届出件数	490

道路



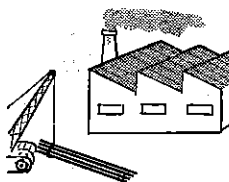
昭和49年3月

総延長	360,925m
国道	8,017m
主要地方道	12,925m
一般都道	13,419m
区道	315,764m
私道	10,800m

舗装状況

コンクリート	87,502m ²
高級アスファルト	1,621,712m ²
ブロック	4,810m ²
簡易	974,983m ²
砂利	10,408m ²

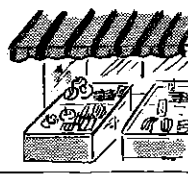
工業



昭和48年12月

工場数	5,332
従業者数	75,606
製造品出荷額等	692,206百万円
東京都内工場製造品出荷額等に対し	6.7%

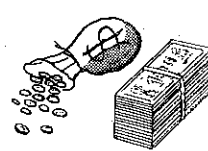
商業



昭和47年5月

商店数	10,170
卸売業	1,321
小売業	8,849
販売額	679,910百万円
卸売業	526,176百万円
小売業	153,734百万円
常時従業者数	50,404
東京都内商店販売額に対し	1.6%

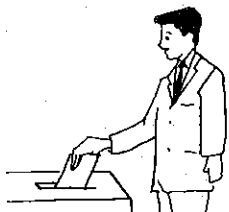
財政



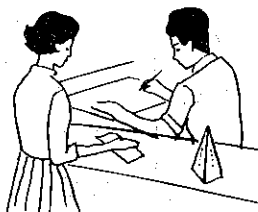
昭和50年度当初予算(一般会計)

歳入歳出総額	23,986,405千円
昭和48年度特別区税負担額	
調定額	7,884,355千円
1世帯当り	53,058円
1人当り	21,937円

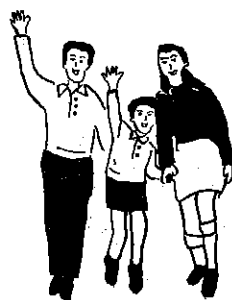
世帯の統計



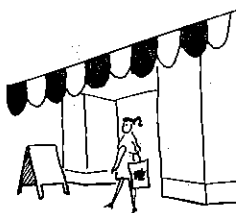
1世帯有権者数 1.8人



1世帯特別区税53,058円



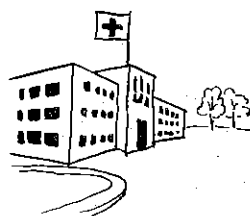
1世帯人口 2.4人



商店15.3世帯に1店



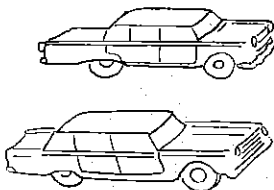
電話 1.3世帯に1台



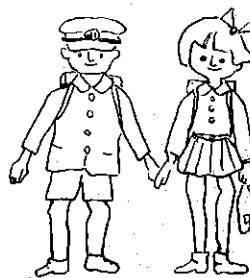
病院、診療所
342.4世帯に1病院



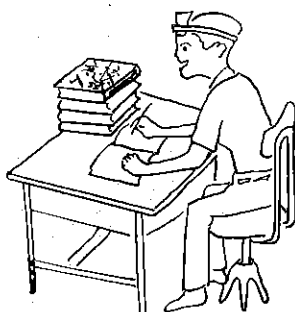
公園面積 1世帯あたり
1.32m²



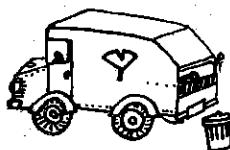
自動車 2.1世帯に1台



小学校児童数
6.0世帯に1人



中学校生徒数13.3世帯に1人

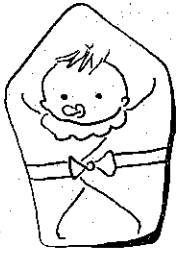


1世帯ゴミ収集量0.96トン



年賀状配達数
1世帯61枚

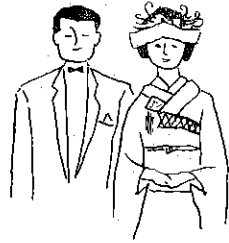
1 日 の 統 計



出生19.3人



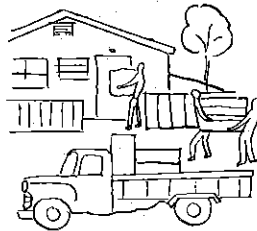
死亡 5.3人



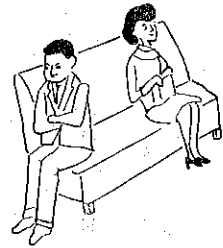
婚姻届出件数10.7組



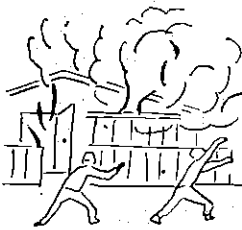
転出 144.3人



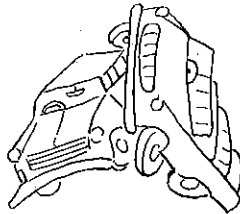
転入 112.8人



離婚届出件数 1.3組



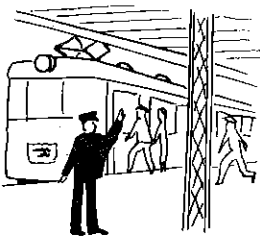
火災 0.7件



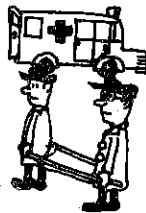
交通事故 2.2件



犯罪18.9件



国鉄、私鉄、都営地下鉄
乗車客数 785,259人



救急車出場回数
17.6回



製造品出荷額等
189,645万円